

阪神南青少年本部 構成団体

- 阪神南こころ豊かな人づくり委員会
- 阪神ブロック子ども会連絡協議会
- 尼崎市子ども会連絡協議会
- 西宮市子ども会協議会
- 芦屋市子ども会連絡協議会
- 日本ボーイスカウト兵庫連盟尼崎地区協議会
- 日本ボーイスカウト兵庫連盟 阪神さくら地区協議会
- 一般社団法人 ガールスカウト兵庫県連盟阪神地区協議会
- 青少年健全育成事業を支援する会
- 兵庫県青年洋上大学同窓会阪神地区
- 阪神地区 PTA 連絡協議会
- 尼崎市少年補導委員連絡協議会
- 西宮市青少年愛護協議会
- 芦屋市青少年育成愛護委員会
- 尼崎市体育協会
- 一般財団法人 西宮市体育協会
- 特定非営利活動法人 芦屋市スポーツ協会
- 尼崎市スポーツ少年団
- 西宮市スポーツ少年団
- 阪神地域剣道協議会
- 一般社団法人 尼崎青年会議所
- 一般社団法人 西宮青年会議所
- 一般社団法人 芦屋青年会議所
- 西宮いずみ会
- 芦屋いずみ会
- 尼崎地区薬物乱用防止指導員協議会
- 西宮地区薬物乱用防止指導員協議会
- 芦屋地区薬物乱用防止指導員協議会
- 尼崎市保護司会
- 西宮市保護司会
- 民生児童委員連絡協議会阪神南ブロック会長等連絡協議会
- 社会福祉法人 尼崎市社会福祉協議会
- 尼崎商工会議所
- 西宮商工会議所
- 芦屋市商工会
- 尼崎市こども青少年局 こども青少年部こども青少年課
- 西宮市教育委員会 青少年育成課
- 芦屋市教育委員会 青少年育成課
- 尼崎市教育委員会事務局 社会教育課少年愛護担当
- 芦屋市立青少年愛護センター
- 阪神地区公立小学校長会
- 阪神地区公立中学校長会
- 阪神地区公立高等学校長会
- 兵庫県尼崎こども家庭センター
- 兵庫県西宮こども家庭センター
- 阪神教育事務所
- 兵庫県尼崎南警察署
- 兵庫県尼崎東警察署
- 兵庫県尼崎北警察署
- 兵庫県西宮警察署
- 兵庫県甲子園警察署
- 兵庫県芦屋警察署

(計52団体) 敬称略・順不同



* 阪神南青少年本部 * なかま通信 Vol.42

阪神南青少年本部 ホームページQRコード



〒660-8588 尼崎市東難波町 5-21-8
(阪神南県民センター 県民交流室 県民・産業振興課内)
TEL : 06-6481-4634 FAX : 06-6482-0579



「幸せに育てる社会へ」

阪神南青少年本部長 阪本 茂樹

こども家庭庁が4月1日に発足しました。「全ての子どもが幸せに成長できる社会の実現」が目標になるほど、子どもたちは厳しい現実にはさらされています。

ユニセフがまとめた報告書では、日本の子どもの「精神的幸福度」は先進38カ国で37位とされています。また、子どもと若者が年々、厳しい状況に追いやられていることは、国内データも物語っています。

10年前と比べて、虐待の相談件数は3.5倍の20.7万件に、自殺で命を落とした小学生・中学生・高校生的人数は15倍の514人に、また、生命、身体などに重大な被害が生じたいじめの件数は3.9倍の705件に増えています。

あわせて、個人の体験に耳を傾けると、困難に直面した子ども達のなかには「助けて」が大人に届かず、こぼれ落ちる現実もみえます。

こども家庭庁は、4月1日施行の「こども基本法」の理念にのっとり政策をつくり、実行に移すことが求められます。子どもを一人の人間として尊重し、幸せな状況で生きられるようにする、そんな社会へのバージョンアップを進める役割があります。

しかし、役所ができただけで達成できる目標ではありません。

大人の意識や価値観にも働きかけ、一人ひとりの行動を変えていくことが欠かせません。学校や家庭を中心に、子どもの周りにいる大人が連携して早目に子どものSOSをつかみ、適切な対応をする必要があります。

冒頭の「心の幸福度」を引き上げ、困難を減らしていくには、大人一人ひとりの力があるのです。皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

令和5年4月1日から 自転車乗車用のヘルメット着用が努力義務化されました。

- ① 車道が原則、左側を通行 歩道は例外、歩行者を優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



賛助会員ご入会のお願い

～青少年健全育成のためにご協力を～

阪神南青少年本部が実施している自主事業は、皆様からの温かいご支援(賛助金)によって行われています。

賛助会員カードを呈示すると県内の一部施設の入館料・入園料の割引を受けることができます。

- <賛助会費>
- 個人会員 … 年間 1口 2,000円
 - 団体会員 … 年間 1口 10,000円

[ご入会手続き・お問い合わせ先]
阪神南青少年本部 06-6481-4634

賛助いただいた方々(令和4年度)

<団体会員>
5団体 / 616,000円

特定非営利活動法人ヘルスピア夢ひょうご
三貴株式会社
阪神地域剣道協議会
こころ豊かな人づくり500人委員会西宮OB会
青少年健全育成事業を支援する会
(敬称略・順不同)

<個人会員>
34名 / 71,500円

皆様からのご厚志に心より感謝申し上げます。



「就任のご挨拶」

阪神南県民センター長 木村 晶子

4月より阪神南県民センター長に就任しました木村です。皆様方には、日頃から青少年の健全育成をはじめ、様々な地域活動を展開していただき厚くお礼申し上げます。

さて、5月8日から新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行になりました。この間、感染防止対策にご理解、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

3年を超えるコロナ禍は、子ども達の暮らしに大きな影響を与えました。人とのつながりやふれあいの機会の減少が人間関係の構築に影響を与えました。不登校やひきこもり、いじめ、自殺等の問題も深刻化しています。

また、低年齢の子どもにもスマホの利用が進む中、利用時間が増え依存傾向にある子どもも増えています。ネットやスマホは私たちの暮らしに欠かせないものになっていますが、利便性を生かしつつ、安全に使う

ためには、日頃から子どもと何でも話し合える関係を築き、家族皆で話し合っルールを決めることが大切です。家庭や学校でのコミュニケーションの充実が、子どもがネットにのめりこむ背景を理解し、ネットへの依存を予防することにつながります。

県では昨年度、過度なネットの利用が子どもの心身の健康に与える影響やその対応策を検討し、ガイドラインとしてまとめました。スマホやネットとのつきあい方を考えるうえでの参考になさってください。

*子どもの健康に配慮した適切なスマートフォン等の利用に関するガイドライン

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/re-guidelines.html>



阪神南地域では、今年度も将来を担う子どもたちの豊かな感性を育み、子どもたちに多様な体験ができる機会を提供するとともに、親子のふれあいを深めるための体験事業を実施します。多様な体験の積み重ねが子どもの健やかな成長を促します。皆さまと共に、子ども達の笑顔あふれる地域の実現に向けた取組を進めてまいりますので、よろしく願いいたします。

事業報告

令和4年11月23日(水・祝)

尼崎スポーツの森

親子ふれあい いきいき わくわく アイススケート体験

国際規格のスケートリンクにおいて、子どもたちにスポーツ体験の機会を提供するためにアイススケート体験を開催しました。インストラクターの方々に教えてもらいながら親子でアイススケートを楽しみました。(参加人数：親子61人)



▲親子でアイススケート体験



令和4年12月24日(土)

兵庫県立芸術文化センター

親子演劇鑑賞体験

ピッコロ劇団ファミリー劇場「飛んで孫悟空」を鑑賞しました。孫悟空やその仲間たちの活躍に感動したり、笑ったり。親子で楽しい時間を過ごしました。(参加人数：親子92人)



▲孫悟空と仲間たち



①令和5年1月21日(土) ②令和5年2月11日(土・祝)

西宮市立中央体育館

親子ふれあい いきいき わくわく バスケットボール観戦

親子で①「西宮ストークス VS アースフレンズ東京 Z」と②「西宮ストークス VS 山形ワイヴァンズ」の熱戦を観戦しました。応援グッズを振り、元気いっぱい応援。東京戦は惜しくも負けてしまいましたが、山形戦では見事に勝利し、歡喜しました。(参加人数：①親子175組 ②親子132人)



▲選手と一緒に記念写真

地域連携事業

「阪神南ふれあいフェア」

令和5年2月23日(木・祝)

西宮市市民交流センター

地域で活動している団体等によりバトントワリングや落語のステージイベント、手づくりおもちゃ、紙飛行機飛ばしなどの体験イベントを開催しました。(参加人数：親子等350人)



▲じいちゃんの手づくりおもちゃ



▲わなげ遊び体験コーナー

ご挨拶

阪神南こころ豊かな人づくり委員会
会長 添田 ひろみ



「リスタート」

今年度は会の名称を変更し、今までの活動を基盤に、新たなスタートを切ることとなりました。

昨年度は阪神南青少年本部と共催で、「阪神南ふれあいフェア」を開催しました。自分で作った作品を嬉しそうに抱えている子や、舞台上で真剣にバトントワリングを披露している子どもたちに触れ合えて、たくさんの元気をいただきました。

今年度も、スマホトラブル防止啓発活動やふれあいフェア等、楽しく活動したいと思います。



▲阪神南ふれあいフェア



「ひょうご子ども・若者応援団」マッチング

応援団に登録されている青少年団体・グループが青少年の健全育成を目的として実施する活動に対して、企業などから提供をしていただいた資源(物資・人材)を橋渡しします。

令和4年度 阪神地域の団体に物資をご提供いただいた企業・団体名

- 神戸ロータリークラブ(飲料)/丸中製菓株式会社(菓子)/兵庫県青少年本部(リンテック株式会社等)(文具セット)/江崎グリコ株式会社(菓子)/株式会社大地農園(クラフト材料)/生活協同組合コープこうべ(菓子)/兵庫県モラロジー青少年団体連絡協議会(お絵描きセット)/兵庫県企業庁水道課(飲料)
- (敬称略・順不同)

●多くの企業・団体の皆様から提供いただき、ありがとうございました!!



▲ジュニアゴルフスクール



【お問い合わせ】
公益財団法人兵庫県青少年本部
「ひょうご子ども・若者応援団」
TEL:078-891-7410
FAX:078-891-7418
e-mail: ouendan@seishonen.or.jp

【阪神南】 阪神南青少年本部長表彰

令和4年11月24日(木)、尼崎市総合文化センターあましんアルカイクホール・オクトにおいて、阪神南地域で優れた活動をされた方々へ阪神南青少年本部長表彰を行いました。

- 【受賞された方】 安孫子 まさきさん (高木くるくる バトン指導者)
- 大川 詩 織さん (芦屋市子ども会連絡協議会高校生リーダー)